

## ■ 「高志会」 合同市政報告会を開催！

同じ会派を組んでいる松本善弘議員と合同で市政報告会を開催致します。高石市議会の若手議員の会派として3年間の活動内容も含めてご報告いたします。

一般質問や、議員定数削減を提案した直近の内容から政治のあらゆる問題まで、ウェブや書面では伝わらない生の声です。

私たちの政策提案は、市民の皆様からのご意見に基づくものがほとんどです。この機会にぜひ、「もっとこうしたらいいのにな」「これは、おかしいんじゃない？」など、皆様の高石への思いや素朴な疑問をお聞かせください。

市内4か所でのキャラバン日程は右記のとおり。もちろん、無料。予約等も不要です。ご近所、お知り合いの皆様をお誘いあわせのうえ、お気軽にお越しくださいませ。

## ■ プロフィール



畑中 政昭  
(はたなかまさあき)

高石市議会 2 期目、無所属 / 1981 年 1 月 15 日生。高石小、高南中、桃山学院高校、近畿大学を卒業、カンボジア

での体験、政治家インターンを経て現状に危機感を覚え、政治の道を志す。

「未来にツケを回さない」をモットーに、財政から教育まであらゆる分野において数十年先を見据えた政治姿勢を貫く。

■ 高石市羽衣 3 丁目 4 - 1 6

■ tel : 072-263-0522 / fax : 072-350-0857

mail : gavhattan@hotmail.com

■ 会派「高志会」■ 好きな言葉「知行合一」

■ 続きは WEB で。

日進月歩のバックナンバー、政策などいろいろな記事を綴っております。Facebook もやっておりますのでお気軽にお友達申請して下さい。

### ★「合同市政報告会」市内4か所会場日程一覧★

- ① 2月8日(土)  
13:00～ とろしプラザ (取石 3-9-8)
- ② 2月8日(土)  
19:00～ パンセ羽衣 (羽衣 1-11-22)
- ③ 2月9日(日)  
15:30分～ 中央公民館 (加茂 1-5-7)
- ④ 2月9日(日)  
19:00～ デージードーム (千代田 4-5-25)

## ■ 編集後記

### 「修身齐家治国平天下」

天下を平らかに治めるには、まず自分のおこないを正しくし、次に家庭をととのえ、次に国を治めて次に天下を平らかにするような順序に従うべき。

「天下を平らか」というと仰々しく聞こえるかもしれませんが、高石という舞台で政治をするにも、自分自身の鍛錬こそが何より肝要であると考えます。

そんな考えから、半年前より滝に打たれる禊を定期的に行っております。先月、初めて伊勢の五十鈴川での寒行に挑戦しました。午前5時、気温1度のなか裸で冷たい川の中に浸かります。水面より出しているのは顔と合唱の両手だけ。「冷たい」「痛い」なんて感じる余裕もなく、呼吸するだけで精一杯でした。生涯でもトップ3に入るほどの苦行でしたが、不思議と達成感に満ち溢れ、「どんな壁でも立ち向かえる逃げない覚悟」と言われるようなものを得た気がします。

その次には「齐家」とあるように家庭内の調和を図れるようにせねばならないのですが、これも簡単ではありませんね(´-`);

いずれにしても社会の問題を提起する立場にいる以上は「まずは身の回りから」というスタンスで励んでまいりたいと考えています。

高石市議 / 無所属 : 2 期目

# 畑中 政昭

平成 25 年 12 月、高石の財政健全化は一定の完了を迎えました。高石市から土地開発公社への債権を放棄するという切実な選択肢を、後顧の憂いを断つために議会として厳しい決断をいたしました。(※詳しくは裏面、もしくは WEB に記載)

これにより、財政健全化の最大の難所である土地開発公社の清算が大きく前進。阪口市長の政策公約である「財政健全化の総仕上げ」はこれによりほぼ達成され、ここまでのご努力は素直に評価すべきだと思います。これからも硬直化した財政運営を強いられますが、それでも財政問題の大きな波は乗り越えたといっても過言ではありません。

**さあ、ここからです。**

債権放棄をせざるを得なかったほどの過去のツケを現在の私たちが支払ったのです。当時の行政マンは考えうる最善を尽くされたのですが、それでもこの結果。こんなことを二度と繰り返してはなりません。

政治家が「〇〇にこそお金を使うべきだ!」「〇〇の助成をもっと増やすべきだ!」とか、正しいっぽいことを言いますが、それは私たちの財布からお金を出すわけではありません。あなたの納めた税金から実現させるんです。

人気取りのために市民が頷きやすいっぽいことを、これまでと同じように主張し、実現され続ければ、今回の債権放棄と同じようなことが必ず起こります。

今こそ、選挙の当選を最優先においたパフォーマンス政治から脱却し、未来の人たちに夢と希望を与えるような生き様を遺さねばなりません。

この街の未来を描くのは、  
私たちです。

市政報告機関紙 / 発行元 : 畑中政昭

# 日進月歩 NO.10